

京都 CSR 推進協議会 2016 年度事業計画

(2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日)

基本方針

2011 年 4 月に設立以来、当協議会は、「中小企業の CSR 支援」「市民力の向上」「地域力の向上」をミッションとし、京都府域の中小企業及び小規模事業者を主とした企業等の CSR の取り組みを促進及び支援すること、並びに地域力の向上と地域の社会的課題の解決に資することを目的として活動してきている。その成果として、CSR 京都に参画以来、取り組みが進歩し定着している会員企業も少なくない。また、多様な機関との共催を含めてセミナーなどを開催し、会員企業のみならず広く企業の CSR の啓発にも寄与している。

日本の他地域でも CSR 支援の枠組みが増えつつあり、目に見えるニーズの如何にかかわらず、企業にとって、また地域社会にとって CSR の重要性を発信し啓発して、CSR の考え方と取り組みを普及・促進していく役割が今後も期待されている。

期待される役割を果たすため、2016 年度は現行事業にさらに工夫を加えながら継続するが、その際、事業の企画段階に会員企業が参画することで、よりニーズに応える事業内容とすることを目指す。

また、CSR は日常の事業活動、すなわち個々の企業の経営そのもののあり方に関わる取り組みである一方で、CSR 京都への参加意識を高め、会員企業同士の交流や情報交換をすることで、個々の企業の取り組みの質を高めることも重要である。こうした視点から、交流や情報交換の機会を増やすとともに、情報発信の量と質も高めることを目指す。

この視点および財政の確保の視点より、従来から課題として掲げてきた会員数の増加について引き続き尽力することとする。

1 支援事業

(1) CSR 取り組みレポートの作成・公開支援、ウェブサイトの運用

CSR 取り組みレポートの作成からウェブサイトアップに至るメンバー会員への支援を、協議会事業の軸として継続して実施する。取り組みレポートの更新時期については、引き続き下半期に集中させる。

(2) 取り組みセミナーの開催

CSR 創発塾を継続して開催する。

(3) 支援の拡大

理事会員の中核団体である経済団体の役割としての各傘下企業に対する取り組みに協力し、メンバー会員の拡大につなげる。また、会員募集期間に照準をあてた CSR に関するセミナーなどイベントを企画して実施する。

2 普及・促進事業

(1) オープンセミナーの開催

外部の団体等と連携する機会を活用して、オープンセミナーを開催する。また、交流と情報交換の機会を増やす観点から、「京都 CSR フォーラム」を総会の機会に合わせてセミオープンで開催する。

(2) 取り組みセミナーの開催

メンバー会員対象の CSR 創発塾を引き続き公開して開催する。

(3) ウェブサイト等の充実

CSR を普及・促進する観点から、ウェブサイトやメール等での情報発信の充実を図る。

(4) リーフレット・パンフレットの作成と活用

リーフレット・パンフレットを、必要に応じて活用する。また、必要に応じて改訂する。

3 組織の運営

(1) 会員募集のあり方

2 年間取り組んだメンバー会員募集の下半期集中について総括し、より有効なあり方について検討して実施する。

(2) 協議会の運営

① 総会の開催

1 回開催する。

② 理事会の開催

1 回程度開催する。

③ 企画運営委員会の開催

④ 事務局の委託

事務局の持続性の強化の観点から、事務局業務の委託先を変更する。

以上